

いっぽ だより

2023年度 No. 4

2023年7月29日

毎日の暑さと北海道ではないような湿度の中で毎日奮闘している皆さん、いかがお過ごしでしょうか。十分な水分補給と適度な運動、そして気持ちだけは爽やかにこの夏を乗り切りたいですね。

さて、四月に入学した一年生も、はや四ヶ月が過ぎ、学校やいっぽにもすっかり慣れて日々楽しい生活を送っています。そして一年生は待ちに待った初めての夏休み。楽しい思い出を作りたいですが、本州では夏休み初日痛ましい水の事故が起きてしまいましたので、くれぐれも事故などに遭わないように周りの大人が支えになっていきましょう。

八月五日に予定しているいっぽまつり、今年のテーマは「みんなで作り上げよういっぽまつり」。七月から準備に入り、子どもたちの要望を聞きながら出し物、作り物、そして係を決めて取り組みを進めています。当日は多くの保護者、関係各位、いっぽ卒業生のご参加をお待ちしております。大いに楽しく盛り上がりましょう。

話は変わって、帯広市に寄せられる子育て相談が増えているそうです。原因は核家族やコロナ禍の影響で子育て世代が地域で孤立し、妊娠や出産、子育てへの不安を抱える人が増えていることが背景にあるようです。相談内容は、養護や発達、子育てに関する事で、特に発達は増加傾向にあるようです。集団に入れたい、仲間とのコミュニケーションがとれない、などの悩みを抱えている人が多いそうです。市の相談窓口を利用したり、いっぽでも皆さんの支えになればと思いますのでご相談してください。

最後に、『親も育てる森づくり』について、標津町の大自然の中で子どもたちを育てている女性がいます。ささやぶを開墾し散策小道を造り、木の上にツリーハウスを建て、五右衛門風呂を作ったり、ついにはゲストハウスを開業し、「多くの人との出会いに私たち家族は幸せを感じている」とのこと。開墾して十数年、家畜の世話をする息子たちを眺めては、育てているなど感じてうれしくなる。子どもたちを育てるつもりでつくった森で、母の私も子どもたちも共に“育ち合い”をしてきた。との事・・・

子育て支援は聞くが、「親育て支援」はあまり聞いたことがないと思います。子も親も育ち合う大切さを大きく感じています。

代表 石橋 和久



8月のスケジュール

日時	行事
8月 1日～(火)	いっぽまつりリハーサル
8月 5日 (土)	いっぽまつり
8月 8日(火)	JRの旅(高学年)
8月21日(月)	定例会議
8月24日(木)	あっちこっち紙芝居

夏休み中、気温の状況により、水を使った活動が日によって行われます。目一杯活動するためにも日々着替え・履物を持参するか、いっぽで保管をするかのいずれかをお願いします。

小中学生編（7月活動）

～日々の出来事～



「いっばでは昆虫ブーム！」



「グルーガンで何を作るのかな？」



「制作活動や自由時間すべてが昆虫世界のマイブーム」



いっばの男の子は、昆虫採取が大きなブームになっています。いっば駐車場の朽木の下に、クワガタ9匹を発見して以来、常に誰かが虫取り網に虫かごを持ち歩き広場を走り回っています。制作時間もグルーガンを使い石や木の枝でカブトムシ・クワガタを作り、図鑑を出しては見事なクワガタのスケッチを描いたり・・・子どもらしい夏の定番、麦わら帽子にランニング姿の昭和の風景の様ないっば広場です。

その他にもブームと言えば“てんか”と呼ばれるドッジボールと中ぶつけを合わせた様なボールゲームです。未完成なルールということもあり、時には揉めて泣いたり、時には話し合いで解決したり日々変化に対応し成長している子どもたちです。

その他にも毎年、天然の梅をいっばの梅干として漬けていますが、その工程の天日干しがテラスの上で甘い香りを放っています。また、弥生の子もたちの間では、けん玉が人気！ いつの間にかいっばは昭和の時代へタイムスリップしているのかなと思えるほど遊びがアナログで、とても健全で良いことだと喜んでいきます。



～いっば祭りの準備～

いっば祭りへ向け、日々協力しながら準備を進めています。景品の手作りおもちゃ・おめん・おみこしの組み立てなど、自分が関わりたい所へ移動して参加しています。旗作りや看板づくりも大切な準備です。ハッピーのサイズ合わせでちょっとまつり気分！どのように出来上がっていくのか経験して次の世代へ受け継いでもらいたいものです。



ひつじ組 編 (午前未就学児)

絵本の読み聞かせが大好き！ じっと座って抜群の集中力。様々な幼児用の動画などがありますが、なまの人の声と、本のめくれる音が、脳の発達に良い刺激となります。

そして、戸外で思う存分遊ぶこと。右は途別へブルーベリーを収穫中。甘くておいしい！



制作の時間も、一定時間座って取り組むことが出来るので、手指操作もぐんぐん発達しております。

夏をテーマにした制作を楽しみながら行っております。



“金魚が逃げた”の絵本の読み聞かせの後、この日の制作は金魚鉢を表現しました。金魚の目が水に浮んでるものや、横に2個ならべてあるものも、それぞれの個性が表れている、とっても可愛らしい金魚鉢が完成しました。

暑い日が続いておりますので、水のある公園へ出向くこともしばしば。水を触って感触を楽しみ、じゃぶじゃぶ歩いて足の感覚で感じたり、全身を使って、遊ぶことは



五感を鍛えることに繋がっております。

小学生との異年齢交流で、ザリガニ採りもたのしい！「お姉ちゃん、ザリガニ採って～」



その他の7月

途別ブルーベリー収穫と炊事活動



流しそうめんリハーサル

- ・日々のお手伝い・・・
- ・いつまでも続く仲間、
- ・サンシェード大活躍！



暑さを吹き飛ばせ！

